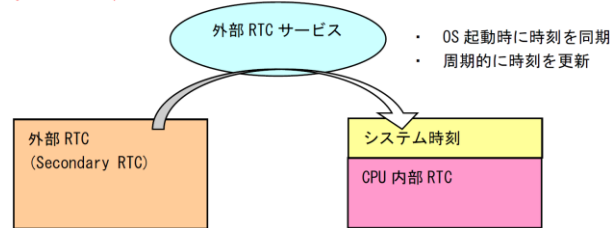


● 高精度RTCの特徴

- 産業用PCシリーズではCPU内部RTCとは別に、温度変化による誤差が少ない高精度RTCを外部に実装しています。外部RTCを使用してシステム時刻(CPU内部RTC)の同期、更新を行うことができます。
- 「RAS Config Tool」の「Secondary RTC Configuration」を使用して、Auto Update機能を「Enable System Auto Update」に設定することで、自動的に外部RTCによるシステム時刻の同期、更新が行われます。

「Secondary RTC Configuration」
Enable System Auto Update



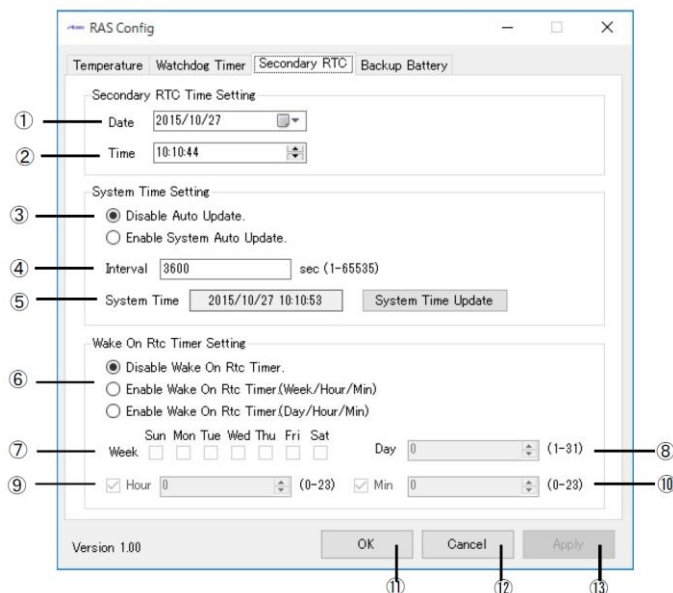
System Auto Update機能有効

● Wake on RTCの特徴

- 設定した日時で起動できる機能です。

● 設定

- RAS Config Toolで簡単にRTCの設定ができます。



※詳細については、マニュアルをご参照ください。

- 外部RTCの日付を表示します。また、この日付を変更した状態で『OK』『Apply』ボタンを押下すると、変更した日付を外部RTCおよびシステムの日付に反映させます。
 - 外部RTCの時刻を表示します。また、この時刻を変更した状態で『OK』『Apply』ボタンを押下すると、変更した時刻を外部RTCおよびシステムの時刻に反映させます。
 - Auto Update機能の設定を行います。
『Disable Auto Update』
Auto Update機能を無効にします。
『Enable System Auto Update』
System Auto Update機能を有効にします。
OS起動時に外部RTCの日時で、システム日時と内部RTCの日時を初期化します。
④で設定した間隔ごとに外部RTCの日時で、システム日時と内部RTCの日時を更新します。
 - ③のAuto Update機能の更新間隔時間を設定します。
 - システム日時を表示します。
 - Wake On RTC Timer機能の設定を行います。
『Disable Wake On Rtc Timer.』
Wake On RTC Timer機能を無効にします。
『Enable Wake On Rtc Timer.(Week/Hour/Min)』
「曜」指定のWake On RTC Timer機能を有効にします。
⑦⑨⑩で設定した間隔で端末が起動します。
『Enable Wake On Rtc Timer.(Day/Hour/Min)』
「日」指定のWake On RTC Timer機能を有効にします。
⑧⑨⑩で設定した間隔で端末が起動します。
 - 曜日を設定します。(Enable Wake On Rtc Timer.(Week/Hour/Min)がONの時のみ有効)
 - 日を設定します。(Enable Wake On Rtc Timer.(Day/Hour/Min)がONの時のみ有効)
 - 時を設定します。
 - 分を設定します。
 - 設定を保存、適用して終了します。
 - 設定を破棄して終了します。
 - 設定を保存、適用します。
- ※ 端末が起動中、もしくは電源未接続の場合はWake On RTC Timerは機能しませんので注意してください。

● 対象製品

7A IoTシリーズ	AP7A・EC7A
4A IoTシリーズ	AP4A・APS4A・EC4A・AS4A
4B IoTシリーズ	AP4B・APS4B・EC4B
4A UPSシリーズ	AP4A・APS4A・APL4A・EC4A・AS4A
1G IoTシリーズ	APS1G・EC1G

このカタログに記載された製品は、予告なしに仕様・機能・デザイン等を変更する場合がありますので、ご採用の際には最新の情報を弊社及び弊社製品取扱販売店までお問い合わせください。

2022年1月版